



**駅前広場は
「市民の宝」**

新緑が美しい季節となりました。

JR北烏駒駅前の広場にむかう
ふり注ぐ陽光の中、木陰
でくつらぐ市民の姿が見ら
れるようになりました。

市を中心街の緑地である駅前広場は、市民の憩いの場として、また、様々なイベントの場として親しまれています。

木を切っててしまい、バスター
ミナルにしてしまおうとい
う都市再生計画が進められ

**低所得者の介護保険料少し安く
第一段階、年額三千五百円引き下げる**

催：共産党北見市議団
介護保険第一号被保険者（六十五歳以上の方）の第一段階の方の保険料が下がることが十四日に行われた第三回臨時市議会で決まりました。
すでに決まっていた第

料額の〇・五の額とされた
いました。

**子育て給付金今年も
臨時給付金は八月から申請開始**

昨年、消費税増税への対策として行われた臨時福祉

北見民報がトマト赤字に

「日本共産党北見地区委員会」のホームページからアクセスをお求め。ぜひいらしてください。

駅前広場の役割を実際に見て、感じ、そして「都市再生計画」でどう変えられようとしているかを検証します。

**6月12日(金)
午後1時30分から**

主催：共産党北見市議団

発行
北見民報社
北見市幸町1-1
TEL. 25-5121
FAX. 61-7478

ついでに、今年一月～二月に行われた市民説明会でも「駅前広場を壊すことには反対」「ハルニレの木もあり、品のある広場」と、駅前広場に手をつける市の計画への批判がたくさん出されました。

安倍内閣の動きに終りまくつ
てしました。

「中国との関係でも、あ
の憲法を守ってへなへ。

ます。申請は8月以降となります。

子育て世帯への給付金は児童手当を受けている子ども（中学卒業まで）が対象で、1人3千円です。

昨年はできなかつた臨時福祉給付金との併給が、今年は可能となりました。

また、昨年は対象からはずされていた生活保護受給世帯についても今年は「支給可」となりました。

申請は6月1日から始まりますが、児童手当の現況届けの案内文書に給付金の申請用紙を同封することになつています。

オホーツク勤医協が社員総会 戦争政策に反対の特別決議採択

オホーツク勤労者医療協会の第31回通常社員総会が23日に行われ、安倍政権の憲法9条に反した「戦争ができる国」づくりと、憲法25条に反した社会保障を解体する攻撃に抗し、無差別・平等の医療・介護の実現をめざしがんばろうと意思統一しました。

総会では「戦後70年・被爆70年、私たちは安倍政権の戦争政策に反対し平和憲法を守り、核兵器のない世界の実現にむけて、全力でとりくみます」との特別決議を採択しました。

総会には、日本共産党北見地区委員会から菊池豪一委員長が参加し、あいさつしました。



北見民主商工会の第四十九回定期総会が十七日、市内で行われました。冒頭、佐々木泰会長が

増税と改憲ストップ 北見民商が定期総会

「消費税の大増税を薄める一方で、大企業や富裕層に減税するなど、安倍政権は暴走政治にまい進している。商売繁盛を妨げる様々な動きを阻止するためには、一点共闘を進める。中小業者を守る砦として、さらに前進を」と

あいさつ。

生保基準引き下げ、納得できません

北見から十一人が不服審査請求

「生活保護基準をこれ以上下げられたらもう暮らしていけない」と、市内十人の保護受給者が

総会では十五年度の活動方針を決定し、新役員を選出しました。

討論では、分納相談、国保料減免、パソコン記帳や共済会、婦人部や青年部の活動など多彩な発言がありました。

浦商工観光部長、北商連の池田事務局長、日本共産党北見地区委員会の菅原誠副委員長があいさつしました。



生活保護どう変わったの? ～生健会が学習会～

北見生健会は、「生活保護基準の改悪で、支給額がどう変わるのか」について、しっかりと学ぼうと、十二日に市の担当者を招いて学習会を行いました。

参加者は、練習用シートを使い、実際に支給額の計算を行い、大きな引き下げるなどを実感しました。

四月からの保護費引き下げの北見市長の処分に対する不服審査請求を北海道

見生健会の大橋和子会長、熊谷裕事務局長、大場ヨシ子理事が参加、高畠保険福祉部長に申請書を手渡しました。

審査請求書の提出は北見生健会の大橋和子会長、熊谷裕事務局長、大場ヨシ子理事が参加、高畠保険福祉部長に申請書を手渡しました。

政府は「戦争法案」を閣議決定し、審議が始まりました。「正社員ゼロ」法案と言われる労働者派遣法の改悪案、国民負担を増やす医療保険法の改悪案、プライバシー侵害するマイナンバー法（国民共通番号）、農協等を解体する農協法改悪案など、悪法が次々と。

一方、国民の運動も「悪法ゆるさない!」との声を響かせ、国会の内外でたたかいの輪を広げています。

五月十七日は、沖縄で新基地建設反対の三万五千人の集会が大成功。「屈しない!」の文字がテレビで映し出され、強烈なアピールになりました。アメリカにも届けると言います。総理官邸は真剣に受け止めるべきです。

また同じ日に行われた大阪の住民投票は、文字

どおり激しい接戦の中で、広げ悪法を断念に追い込み、葬り去りました。

たたかいと論戦一步も引かず

日本共産党参議院議員

紙智子

紙智子「国会かけある記」

